

オーストラリア ウェスタン・シドニー大学

短期語学研修をおえて

薬学部 三浦由里子



2017年3月11日から、2週間私たちはオーストラリアへ短期の語学留学をしてきました。私は、留学もホームステイも初めてだったので、最初は不安でいっぱいでしたが、その反面、ずっと挑戦してみたかった留学にとってもワクワクもしていました。到着初日に、大学へ行きホームステイのファミリーとお会いしました。最初は、挨拶しか自分から言えずもどかしい気持ちでした。そんな中で、ホストマザーが時々声をかけてくれて和やかなムードにしてくれました。

次の日からすぐに学校で授業が始まり、いろんな国からの留学生がいる中でとても緊張しました。授業中は、クラスのほとんどの人が次々に発言し、想像していたよりも早いスピードで授業が行われ、最初は聞いて理解するだけ精一杯で、クラスメイトに圧倒されました。その環境のお陰で、私も刺激を受けもっと授業に参加したいと思うようになりました。担当する先生は、とても親切で面白い人達ばかりで、毎日楽しく授業を受けることができました。ホストファミリーとは、夜ご飯を一緒にたべることが多く、食事の際に会話を楽しみました。一度、外での夜ご飯に連れ行ってもらったりもしました。

ホームステイ先には、もう一人女の子の留学生がおり、その子と夜ご飯を一緒に食べることもありました。年が近かったこともあり、すぐに打ち解けることができました。そして滞在中に一緒にシドニーシティを案内してくれました。

日常生活を送る中で、日本との文化の違いに度々驚かされました。家は土足で上げられることや、お風呂がシャワーだけなど日本人の私にとっては2週間過ごしても、それだけは慣れなかったです。また、スーパーへ行っても全ての規格が基本的に日本の2倍以上で、スーパーだけでも良い観光になりました。シドニーは新鮮なシーフードが獲れるため、スーパーでもお寿司や刺身などの看板を多く見かけました。シドニーではお寿司が人気のお昼時のフードコートでは行列を度々見かけました。それも、シドニーは世界で第2位の水揚げ高で、築地の次に多いそうです！休みの日に、そのフィッシュマーケット(日本で言う築地市場)へ行ってきました。日本では見たことのない種類の魚がたくさんあがっており、日本では見られないサイズの魚に感動しました！

城西生だけで観光に連れて行ってもらうことがあったのですが、私たちがシドニーに行った時は例年のない雨天で、天候に恵まれなかったことだけが残念でした。しかし、大学での授業も、ホームステイも、シドニーシティの観光も全てを満喫することができ、充実した短期留学を送ることができました。

2週間を終える頃には、授業でも日常を過ごしていても、最初きた時よりも英語を聞き取れようになったと感じました。これからは、もっと自分の言葉で伝えられるように、相手の会話や質問に答えられるようになりたいと強く思いました。また留学する機会があれば、今度は長期で参加してみたいです！

また、今回オーストラリアの国自体訪れるのが初めてだったので、初めてオーストラリアを知る機会ともなりました。シティには移民の方が多く私たちアジア人が多く見られました。日常的に外国人がいることに、慣れているせいか困っていると、どなたも親切に教えてくださいました。とって素敵な街と人に溢れるシドニーで貴重な経験ができたことに感謝しています。



